

老いや介護をめぐる家族の在り方とは。

オイ・ボッケ・シ
「老いと演劇」OiBokkeShi

恋はみずいろ

2025 7.5 sat 17:00 | 6 sun 14:00
久留米シティプラザCボックス

演劇を通じて、「老い」や「死」との新たな向き合い方を示してきた岡山の劇団・「老いと演劇」OiBokkeShi。劇団初の試みとして、高齢者のみならず、さまざまな背景を持ち、人生を歩む“当事者”たちと共に作り上げた演劇作品で久留米に初登場します。

主催：久留米シティプラザ(久留米市)

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁



恋はみずいろ



撮影:hi hoo farm

この町では、午後5時になると
防災無線から「恋はみずいろ」の
メロディーが流れる。
青年は母親の行方を追って
この町にやってきた。
この町は母親の故郷で、
認知症になった祖父が
老人ホームで暮らしている。
祖父は青年のことを
覚えていたのだろうか。
そして、母親はこの町のどこかに
いるのだろうか。
メロディーが鳴り止むと、
青年は意を決して老人ホームの
エントランスへと足を踏み入れる――。

何者でもない母をさがして

「老いと演劇」OiBokkeShi (オイ・ボッケ・シ)

俳優で介護福祉士の菅原直樹と、看板俳優の岡田忠雄(99歳)を中心に、演劇公演やワークショップを行う岡山県奈義町の劇団。「老い」や「死」を題材に、超高齢社会の課題を「演劇」というユニークな切り口でアプローチし、演劇、介護のジャンルを越え、近年では多方面から注目を集めている。

本作品は、高齢の方や障がいのある方、福祉のお仕事に携わってきた方、アーティスト、学生などが出演します。多様な人々と演劇づくりをしていると、あらためて演技という行為の深さに驚かされます。たとえば、最年長・岡田忠雄さんは、普段は耳が聞こえづらく、同じ話を何度も繰り返すことが増えてきたのですが、「よいー、スタート」の合図がかかると、驚くほど澄み切ったコミュニケーションを繰り返します。役を身にまとうことで、いまここに力強く立ち現れるのです。生きることに困難さを感じている人に対して、「支援する・される」という関係だけではなく、役を見つけ、ともに世界を生み出すことで「その人らしく生きる」、そんなアプローチもあるのではないかと感じるようになりました。ぜひ、わたしたちにしか生み出せない世界/舞台をご体感いただけたらと思います。

菅原直樹《作・演出》

日程

2025年
7月5日(土)17:00開演
6日(日)14:00開演

《上演時間90分間予定(途中休憩なし)》
*開場は開演の30分前

チケット

料金(全席自由・税込)

一般 2,000円
U25(25歳以下) 1,000円
高校生以下 500円

*U25・高校生以下チケットは入場時要証明書提示
*未就学児のご入場はご遠慮ください。
*託児サービス有(定員有/要事前予約TEL:0942-36-3000)
*車椅子でご来場の方は事前に久留米シティプラザまで
お問い合わせください。

発売日

2025年5月17日(土)10:00～

取扱い

久留米シティプラザ2階総合受付
(10:00～19:00/全館保守点検による休館あり)
久留米シティプラザオンラインチケット
kurumecityplaza.jp/pages/ticket

キャスト・スタッフ

出演

栗井美津代 竹上康成
植月尚子 種原大悟(四国学院大学)
内田京子 中島清廉
内田一也 西春華
金定和沙 吉田省吾
申瑞季 [特別出演] 岡田忠雄
杉本愛

スタッフ

作・演出: 菅原直樹
舞台監督: 中西隆雄
作曲・ピアノ演奏: 矢野裕美
照明・音響: 株式会社エスオーエムクリエーション
宣伝美術: hi foo farm
宣伝イラスト: あさののい
制作: 武田知也
協力: みんなのおうち ぽっかぽか
企画制作:
「老いと演劇」OiBokkeShi、一般社団法人ベンチ



「恋はみずいろ」
公式WEBサイト

関連事業①

プレレクチャー

「劇場で考える～これからの家族～」
少子高齢化の現代において、
これからの家族のあり方はどうなるのか。
鑑賞の手立てとなるトークイベントです。

日時: 2025年5月24日(土)14:00～15:30
会場: 久留米シティプラザ 中会議室
ゲスト: 菅原直樹(「老いと演劇」OiBokkeShi主宰)、
中村路子(一般社団法人umau. 代表)
料金: 無料(要申込)
申込締切: 5月23日(金)必着

関連事業②

シアターカフェ

「恋はみずいろ」を見て思ったこと、
考えたことをシェアします。

日時: 2025年7月6日(日)終演後 *1時間30分程度
会場: 久留米シティプラザ スタジオ3
進行: 柴山麻妃(演劇批評家)
定員: 10名(申込優先/当日飛び入り参加可)
料金: 無料

*関連事業①②の申込方法など詳細は久留米シティプラザ公式WEBサイトをご覧ください。

「知る/みる/考える 私たちの劇場シリーズ」とは… 久留米シティプラザでは、独自の視点で時代を捉え、表現方法をも模索し応答しようと試みる意欲的な演劇作品をセレクトし、「知る/みる/考える 私たちの劇場シリーズ」として、紹介しています。今回は岡山県奈義町の劇団「老いと演劇」OiBokkeShi「恋はみずいろ」を上演いたします。

問い合わせ

久留米シティプラザ

〒830-0031 久留米市六ツ門町8-1
(10:00～19:00/全館保守点検による休館あり)
TEL:0942-36-3000(代)
FAX:0942-36-3087



Kurume City Plaza